

お父さん・お母さん(保護者)のためのチェックシート



家に帰ったらお父さん・お母さん(保護者)が医師や薬剤師の代わりにお子さんをみることになります。このチェックシートを使って薬を正しく使用してください。



おくすりを受け取つたら

- おくすりの説明書を読んで、薬について確認しておきましょう。
- 薬でのアレルギーや副作用が出たことがある場合は医師や薬剤師に伝えましたか？伝えていなければ、薬を使う前に医師や薬剤師に相談してください。
- 今日受け取った薬と一緒に使う薬がある場合は、医師や薬剤師に伝えましたか？伝えていなければ、一緒に使用してよいか薬剤師に相談してください。

おくすりを使う前に

- 薬の袋の名前を確認してください。兄弟の薬ではありませんか？
- 薬のみ方・使い方をもう一度確認しましょう。
- 薬を使うときに注意することはませんでしたか？牛乳と一緒にのまない、5、6時間あけてから使うなど、もう一度注意事項がなかつたかどうか確認しましょう。



おくすりを使つたら

- 薬は上手く使えましたか？使えないときは、ほかに方法がある場合もあるので、薬剤師に相談してください。
- 効果がでているのかどうか確認しましょう。すぐに効果が出る薬と、効果がでるのに時間がかかる薬があります。解熱薬なら何度から何度に下がったかなどおくすり手帳に書いておきましょう。
- 気になる症状はでていませんか？「湿疹が出始めた」「下痢になってしまった」など気になることがあれば、薬剤師に相談しましょう。
- 薬が上手に使えたかどうかや効果や副作用について忘れずにメモしておきましょう。おくすり手帳などにメモしておき、次回受診時に医師に報告しましょう。



次回受診時に

- 前回の薬が使えたかどうか、効果や副作用について医師に報告しましょう。その薬が効いているのかどうか医師が判断して、お子さんにとって適切な薬を選んでください。
- おくすり手帳やおくすりの説明書を持っていって見せましょう。とくに一緒に使う予定の薬があれば、相互作用（のみ合わせ）を確認してもらいましょう。

以上のようなことを行うことによって、お子さんにとって安全で有効な薬を使うことができます。安心して薬を使うためにも、このチェックシートをぜひ活用してください！